

オリジナルソフトウェア作成サービス

おまかせソフト

仕様書不要!! 「シェフにおまかせ」の感覚で頼める
「シェアウェア方式」のソフトウェア作成サービス

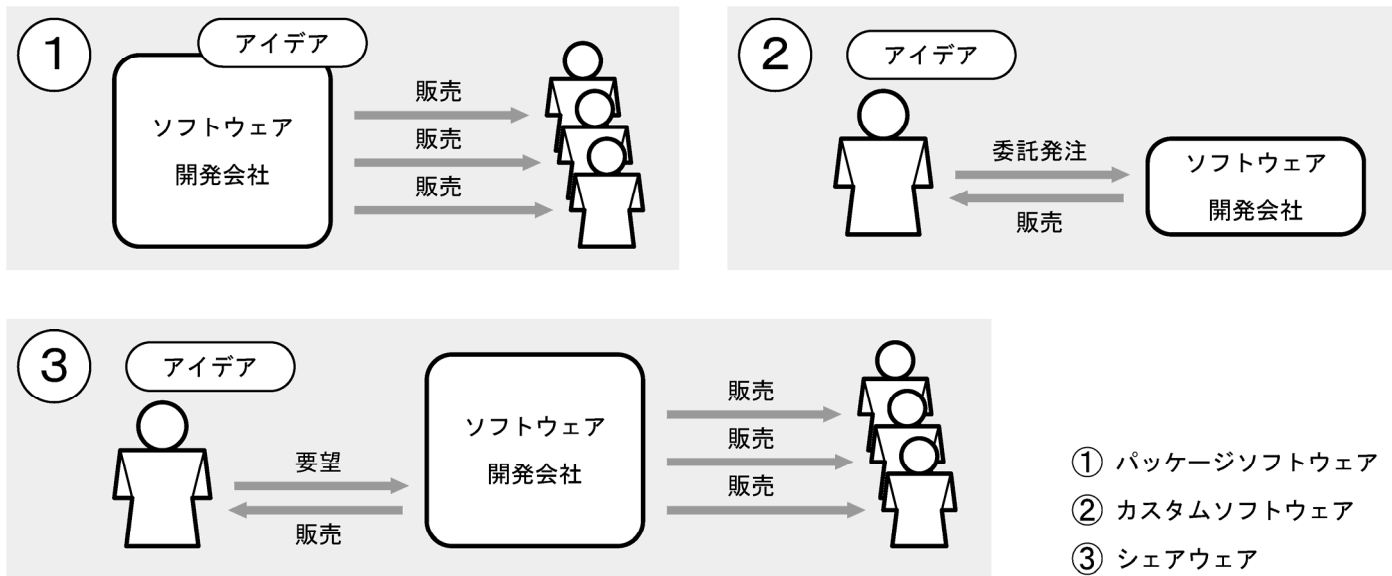
「小さなソフトウェアを作ってもらいたいが、
そのために何百万円もの費用はかけられない」という方に

「多くの人が使いたがりそうな機能なのに、
フリーウェアやシェアウェアが見つからない」という方に

- ご要望いただいた機能を持つパソコン用ソフトウェアを弊社が作成して製品化!!
- できたソフトウェア製品を第三者にも販売する「シェアウェア方式」で低料金!!
- 仕様書の作成は無用。ご要望だけお知らせくだされば、弊社が設計してご提案!!

「使えればいい。余計なものは要らない」という方のための Windowsソフトウェア作成サービス

「おまかせソフト」は、Windowsパソコンで動作するソフトウェアを「シェアウェア方式」で作成するサービスです。「シェアウェア方式」とは、ソフトウェアの作成費用を一人のユーザが全部負担するのではなく、何人かで分担（シェア）する方式のこと。当然のことながら、ユーザー一人あたりの負担は大幅に安くなります。



これまでのカスタムソフトウェア作成（委託開発）では、お客様が発注者としてソフトウェア作成の主体となり、プロジェクト全体の責任を負う仕組みになっていました。お客様はソフトウェアの作成にかかる費用全額を一人で負担しなければならず、またプロジェクトを円滑に進めるために必要な仕様書（どのようなソフトウェアを作るのかを指定する文書）を作成したりしなければなりません。さらにソフトウェアの変更が必要になった場合、その費用もお客様が全額負担しなければなりません。また委託を受けるソフトウェア開発会社にとっては「請け負い」という形になり、そのプロジェクトで作ったソフトウェアを他の用途に使うことができませんでした。そうした制約から生じる各種の無駄も、最終的には全部お客様のご負担になっていました。

「おまかせソフト」は、従来のカスタムソフトウェア作成が抱えている上記のような問題点を解消するために生まれた、新しいスタイルのソフトウェア作成サービスです。「おまかせソフト」では、ソフトウェア作成の主体はお客様ではなく弊社になります。弊社の役割は、お客様の「開発作業」を代行することではなく、お客様のご要望に応えるソフトウェア製品を企画して製品化することです。作成したソフトウェアの著作権は弊社にあり、ソフトウェアに対するすべての責任は弊社が負います。ソフトウェアの作成費用を第三者への販売で補い、お客様の負担を軽くすることができます。お客様にお頼みすべきことは、「ソフトウェアに対するご要望を弊社に知らせていただく」とこと、「満足できるソフトウェア製品ができたなら買っていただく」ことだけ。とても合理的な仕組みになりました。お客様のDX（digital transformation）や、FA・OAのお取り組みにぜひご活用ください。

比較項目	「おまかせソフト」	従来のカスタムソフトウェア作成
著作権の帰属先	弊社に帰属	お客様に帰属
仕様書の作成	弊社が作成	お客様が作成
複製、改変、第三者への販売、 他用途への転用	お客様：不可 弊社：可能	お客様：可能 弊社：不可
作成費用のお客様負担	お客様は一部のみ（規模や難易度に応じて 36万円～108万円（税抜き）を負担	お客様が全額（たいてい数百万円以上）を 負担

ただ「おまかせソフト」にも不得意なことはあります。たとえば大規模なソフトウェアや複雑なソフトウェア、お客様の環境や業務スタイルに特化したソフトウェア、公開できない内容を含むソフトウェアなどは「おまかせソフト」ではお作りできません。そのようなソフトウェアが必要な場合には、別途最適な作成方法をご案内さし上げますので、まずはご相談ください。

「おまかせソフト」についてのお問い合わせは……

開発元 株式会社イマジオム

製品ウェブページ：<https://www.imageom.co.jp/Omakase/>

電子メール：office@imageom.co.jp

imageom

imageom